

東北日報

本紙は毎月二十日発行
発行所 仙台市東区本町三丁目
印刷所 仙台市東区本町三丁目
電話 二五七

社説

年余の休業相次いで鋭意整理に精進して来た磐城銀行が、遂に單獨開業の具体案を発表するに到つたことは地方経済界に執つても喜ばしいことである。殊に預金者も、株主も、公金預金者も單獨開業の實質を審議し、その前途が永遠性に富んであるかどうかを吟味して然る後に慎重な態度をもつて磐城銀行にのぞみも、總會に對してもしたことは甚だ賢明なことであつたのである。

行の至難であるからである。白井家の今日は決して昔時の白井家ではないのである。私財提供後の白井家は實に無所持者である。殊に最後まで最善の責任を痛感して踏み止まつた行為をそれだけでも、経済人としての覺悟と、責任を完全に果たしたものであるまいか。

を煩はしたいと希ふものは、本郡に地元本店銀行の確立がないといふことは石城郡百年の大計を誤るものであると斷言して憚らないのである。甞て生れの磐城をして新らしい一途に新生の新光を與へ得る者、實に預金者株主諸君の双肩に負ふべき郷土人の責任にあることを斷言する。

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

重役は責任支出をして私財提供をした。然し他の人は言ふであらう、銀行の損失と比較すれば九牛の一毛である。それは冷たい利己的な論難であつて、正しい批判と言ふことが出来ない。京市場に東海道線富士驛附近から産出する全國第一の富士梨が盛んに賣出され、結果として無所持者になるといふことは言ふまでもなく、實王「長十郎」種が俄然値段が有様に東京市場から全く

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り石城地方の特産果として今の下落を見たことが判り

菊の花評會は一日から七日迄平町の菊花愛好家主催菊花納税者表彰式は十九日午前品評會に來る十一月一日より十時から同村小學校に於てり七日迄一週間南町共済病石川稅務署長出席の上舉行院前空地に開催する事と決した

南町に開催 一日から七日迄平町の菊花愛好家主催菊花納税者表彰式は十九日午前品評會に來る十一月一日より十時から同村小學校に於てり七日迄一週間南町共済病石川稅務署長出席の上舉行院前空地に開催する事と決した

南町に開催 一日から七日迄平町の菊花愛好家主催菊花納税者表彰式は十九日午前品評會に來る十一月一日より十時から同村小學校に於てり七日迄一週間南町共済病石川稅務署長出席の上舉行院前空地に開催する事と決した

南町に開催 一日から七日迄平町の菊花愛好家主催菊花納税者表彰式は十九日午前品評會に來る十一月一日より十時から同村小學校に於てり七日迄一週間南町共済病石川稅務署長出席の上舉行院前空地に開催する事と決した

南町に開催 一日から七日迄平町の菊花愛好家主催菊花納税者表彰式は十九日午前品評會に來る十一月一日より十時から同村小學校に於てり七日迄一週間南町共済病石川稅務署長出席の上舉行院前空地に開催する事と決した

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

平町では三年度後期戸數割その他の町税滞納整理中であつたが何ともしも納入しないので財産差押へ愈々來る二十九日午前十一時町役場會議室に於て

島寫真館 最新撮影機を光探用して... 電話四六〇番

日曜文苑

詩 叢 美

秋風のいぶきが
たえ／＼に地上の
万物にふれ初めた
木の葉にも
草の葉にも
夏の疲労と倦怠が
ほのかに見えて
青葉の中に紅や黄色が織
込まれた
彼の枝に此の枝に
散りしはれて行つて
まばらになつた木々の
裸像が寂しさうな
口笛を吹いてゐる
それでもまた
色々の名もない
草花が地上に叢がつて
透明なコバルト色の
大空と
白色の日光の中に
咲いては居るけれ共
やがては皆
破壊せられて行かねばな
らぬ
秋の悲しいカーテンに
よつて把まれるのだ

小庭の片隅の
一寸突き出た
變な形をした
五ツ六ツ
石のある所に
榮養不良の
うなだれし
五六本のス、キの本
と思はるあたり
こほろぎは
妙にかすれた聲で
思出した様に
間をおいて
ないてゐる
昨夜よりも
今宵は
一層少なくなつた様に
思はれてならない
深かりし秋
そこにたゞづむ
己が心も
去り行く秋を
思つて
妙な
そして
軽い悲哀を
感じさせるを得ない
○或る夜 亮 一
深夜の街を私は歩いてゐ
た
月は空にはりつけられた
金貨の様に沈んでゐた
……と
真白い猫が足音を盗んで
古風めいた屋根から下り
て来た
私の前に鋭い邪惡な目を
向けて横切つた
私は驚いて木鼠の様に
立ちすくんだ

確實敏捷は生命の命
和洋銅鐵 金物問屋
磐城セメトン株式會社特約代理店

漆屋久商店

平五丁目電話九三九番
良品廉賣に勝る商略なし

御見合の御寫眞は
中島寫眞館
御婚禮の御寫眞は

冬學服の冬
是非冬服もかなで
レコメナ
小學生用
一號二號三號四號五號
七號八號九號
八歲九歲十歲十一歲
十二歲十三歲十四歲
十五歲十六歲十七歲
十八歲十九歲二十歲
二十歲以上用
錢十圓 錢十二圓 錢十四圓 錢十六圓 錢十八圓 錢二十圓 錢二十四圓 錢二十六圓 錢二十八圓 錢三十圓 錢三十二圓 錢三十四圓 錢三十六圓 錢三十八圓 錢四十圓

あかや洋服店
電話二〇五番

現代醫藥界の驚異
飲まずに治るコリサ浸透療法
肺、ロウマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥

共濟病院
電話六四二番
看護婦見習募集

大平屋藥舖
電話六四二番

磐城共濟病院組織
院長 醫學博士 難波
內科部長 醫學博士 中西
外科部長 醫學博士 林
整形外科部長 醫學博士 皮瀨
皮膚泌尿科部長 醫學博士 氏家
產婦人科部長 醫學博士 重
產婦人科部長 醫學博士 松
耳鼻咽喉科部長 醫學博士 井上
外科部長 醫學博士 渡部
物理學的診療部長 醫學博士 波
衛生試驗所 醫學博士 藤波
衛生試驗所 醫學博士 中
藥局局長 醫學博士 小
本院醫事法制囑託法學士 岡
本院主管 賀澤

高久病院
電話五三三番
內科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科

淋病消力チの妙藥
東京 峰岸淋丹
分舖
一週間分金二圓七十錢 二週間分金五圓 三週間分金七圓
御申込次第送す

洋食ハイツ食堂
電話四六〇番

有聲座の割引券あり
丸山雜貨店
時計の御用は一直線に
ダイヤヤ堂へ
確實…迅速…親切…廉價!
時計・眼鏡・蓄音機・貴金屬
ピクチャーレコード特約店
ダイヤヤ堂 鈴木時計店
福島縣平野前(新道)
電話(呼)八〇五番